

# 日本レジャー・レクリエーション学会 第52回学会大会 大会プログラム

## 第1日目 11月11(金)

### 地域研究：「国立障害者リハビリテーションセンター」の見学

13:30 集合 集合場所 西武新宿線 航空公園駅 東口前広場 集合（雨天決行）

14:00～16:00 頃 国立障害者リハビリテーションセンターの見学

コーディネーター：千葉祇暉（(一社)千葉義塾インテグレートアカデミー代表）

リーダー：五味葉子（早稲田大学大学院）

## 第2日目 11月12日(土)

### 開会式、基調講演、特別講演、講話I、シンポジウム

10:30～11:30 理事会 【205教室】

総合司会：藤田倫子（ライフスポーツ財団）

【A会場 107教室（1階）】

13:00～13:20 開会式

大会長挨拶：前橋 明（日本レジャー・レクリエーション学会 会長・早稲田大学 教授）

実行委員長挨拶・プログラム説明：宮本雄司（早稲田大学 研究員・東洋大学 助教）

歓迎の舞「視覚障がい者の舞台公演」：李 貞淑（韓国明知大学 教授）

13:20～14:20 基調講演（60分間）

テーマ：障害児・者の日々の楽しみ方

本保恭子（ノートルダム清心女子大学 副学長・教授）

14:30～15:20 特別講演（50分間）

テーマ：あそびから生まれた車いす社長

澤田恒彦（HeROINTL株式会社 社長）

15:30～16:00 講話I（30分間）

テーマ：ボランティアがもたらすもの

池邊照彦（中央区かえで学級 代表専任講師）

16:10～18:00 シンポジウム

テーマ：障がいのある人たちの運動やレクリエーション

シンポジスト

・千葉祇暉（(一社)千葉義塾インテグレートアカデミー代表）（15～20分間）

車いす陸上

・西 勇輝（野村不動産パートナーズ株式会社）（15～20分間）

車いす陸上

・野崎明彦（島根大学 障がい学生支援室 教授）（15～20分間）

コーディネーター：泉 秀生（東京都市大学）

### 第3日目 11月13日(日)

#### 研究発表・講話Ⅱ・ワークショップ・総会・閉会式

総合司会：五味葉子（早稲田大学大学院）

9:00～9:40

ポスター発表（1演題8分：発表5分，質疑応答3分）

【P会場 332 教室】 座長：土屋 薫（江戸川大学） 進行：藤田倫子（ライフスポーツ財団）

- P-1 持続可能な観光地管理に資する森林バイオマス利用の可能性  
田中伸彦（東海大学観光学部）
- P-2 厚生への日本にみる日本厚生協会の黎明期における活動実態  
○加藤秀治（日本大学）・加藤幸真（日本大学）・三木二郎（日本大学）・齊藤将士（日本大学大学院）・岡野雄司（日本大学短期大学部）
- P-3 コロナ禍における体育系大学生の余暇活動  
○加藤幸真（日本大学）・松尾絵梨子（日本大学）・三木二郎（日本大学）・齊藤将士（日本大学大学院）・加藤研三（一関工業高等専門学校）・新井優太（麗澤大学）
- P-4 幼児期の竹馬遊びの経験が運動能力に及ぼす影響  
○松永須美子（東大阪大学短期大学部）・松永 智（京都産業大学）
- P-5 埼玉県入間市における狭山茶の摘採手法別にみる景観特性の把握と地域資源としての持続性評価  
○三上龍太郎（東京農業大学）・下嶋 聖（東京農業大学）

9:50～11:10

口頭発表Ⅰ（1演題20分：発表15分，質疑応答5分）

【A会場 107 教室】座長：石井浩子（京都ノートルダム女子大学） 進行：肖 思雪（早稲田大学大学院）

- A-1 アニメ・フィルム・特撮ツーリズムにおける観光目的地の多様性について  
○二重作昌満（東海大学大学院）・田中伸彦（東海大学）
- A-2 中国湖北省の世界遺産「神農架林区」の近現代における発展過程  
○可 蒙（東海大学大学院）・田中伸彦（東海大学）
- A-3 COVID-19 流行下（2021年～2022年）における幼児の生活と運動習慣の実態および課題  
○満処絵里香（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学）
- A-4 台湾幼児の生活習慣と外あそび状況の変化  
○陳 志鑫（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学）

【B会場 206 教室】 藤田倫子（ライフスポーツ財団） 進行：姜 碧瑩（早稲田大学大学院）

- B-1 登園前の動画視聴有無別にみた生活習慣と体力・運動能力  
○五味葉子（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学）
- B-2 COVID-19 感染症流行時におけるリズム体操導入前後の幼児の体力と生活状況  
○舒 浩璐（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学）
- B-3 国立公園の位置する地域が国立公園を観光利用してきた歴史を確認する  
一戦前期の十和田八幡平国立公園八幡平地区旧松尾村を対象として一  
○高橋美里（東海大学大学院）・田中伸彦（東海大学）
- B-4 日本の水族館の現状と観光目的地としての特徴  
○中村麟太郎（東海大学）・田中伸彦（東海大学）

【C会場 201 教室】 座長：山梨みほ（浦和大学） 進行：板口真吾（早稲田大学大学院）

- C-1 危機を迎える時代とレジャー  
一資源としての自然・社会・人間の限界という現実において一  
犬塚潤一郎（実践女子大学）
- C-2 日本サッカー揺籃期における観戦形態に関する一考察  
一観戦者・プレーヤー・審判の相互作用に着目して一  
深田忠徳（九州産業大学）

C-3 メディアを活用した地域連携プロジェクトの試み  
—特産品振興にむけたエデュテイメントからのアプローチ—  
関口英里（同志社女子大学）

C-4 e スポーツイベントによる地域創生の可能性  
—大学祭での大学e スポーツ同好会の子ども向けe スポーツ体験イベント実施を通じて—  
今中厚志（西日本工業大学）

【D会場 202 教室】 座長：沼澤秀雄（立教大学） 進行：野村卓哉（早稲田大学大学院）

D-1 社会福祉政策としての公園整備におけるインクルーシブ固定遊具設置の実態と課題  
宮本雄司（東洋大学）

D-2 アウトドア活動を通じた自然体験が倫理観に与える影響の研究  
○中原雅文（京都大学）・川端祐一郎（京都大学）・藤井 聡（京都大学）

D-3 子どもの健全な成長のための外あそび推進活動報告 —（1）公園利用の促進—  
○廣瀬 団（玉成保育専門学校）・塚本亮太（つるまち海の風こども園）・石井浩子（京都ノートルダム女子大学）・藤田倫子（ライフスポーツ財団）・若林仁子（つるまち海の風こども園）・板口真吾（小平市立小平第十二小学校）・野村卓哉（認定こども園文の里幼稚園）・前橋 明（早稲田大学）

D-4 子どもの健全な成長のための外あそび推進活動報告 —（2）園庭利用の促進・校庭開放利用の促進—  
○塚本亮太（つるまち海の風こども園）・石井浩子（京都ノートルダム女子大学）・藤田倫子（ライフスポーツ財団）・若林仁子（つるまち海の風こども園）・板口真吾（小平市立小平第十二小学校）・廣瀬 団（玉成保育専門学校）・野村卓哉（認定こども園文の里幼稚園）・前橋 明（早稲田大学）

11:20～12:00

【A会場 107 教室】 講話Ⅱ テーマ：子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会報告Ⅱ  
角田美歩（外あそびを推進する会事務局）・重松裕人（ジョンソン・エンド・ジョンソン）  
コーディネーター：石井浩子（京都ノートルダム女子大学）

12:00～13:00 昼休み・昼食

【A会場 107 教室】 ランチョンミーティング

第1回レジャー・レクリエーション研究国際会議開催の取組と展望—学会50周年を契機とした新たな学術交流の礎—  
コーディネーター・登壇者 藤田倫子（ライフスポーツ財団・東京家政大学大学院修士課程）  
登壇者 堀江久樹（三育学院大学）  
篠原俊明（共栄大学・日本体育大学大学院博士後期課程）  
二重作昌満（東海大学大学院文学研究科文明研究専攻）

13:00～13:40

【A会場 107 教室】 総会 理事長 泉 秀生（東京都市大学）

13:50～15:10

【A会場 107 教室】 ワークショップ

「レクリエーション教育モデル・コア・カリキュラム作成ワーキンググループ」の活動報告と今後の展望  
コーディネーター・登壇者 田中伸彦（東海大学観光学部）  
登壇者 松尾哲矢（立教大学コミュニティ福祉学部）  
篠原俊明（共栄大学・日本体育大学大学院博士後期課程）  
永田真一（筑波大学体育系）

口頭発表Ⅱ（1演題20分：発表15分，質疑応答5分）

【B会場 206 教室】 座長：小石浩一（早稲田大学大学院） 進行：満処絵里香（早稲田大学大学院）

- B-5 親子で楽しむ「鉄道」についての一考察 ―見る、乗る、撮る、遊ぶを中心に―  
北濱幹士（東海大学）
- B-6 幼児・児童期の間関係における自然あそびの意義と効果 ―子どもの昆虫体験プログラム実践報告（第1報）―  
門倉洋輔（玉成保育専門学校）
- B-7 小学生の体力・運動能力、視力別にみた生活習慣の実態とその課題  
○板口真吾（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学）
- B-8 高知県高岡郡の小学校児童の運動と生活習慣の実態および課題  
○肖 思雪（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学）

【C会場 201 教室】 座長：菅原成臣（東京YMCA） 進行：陳 志鑫（早稲田大学大学院）

- C-5 降園時刻別にみた認定こども園幼児の生活習慣と余暇時間の費やし方の実態と課題  
○野村卓哉（認定こども園文の里幼稚園・早稲田大学人間科学部eスクール）  
・泉 秀生（東京都市大学）・前橋 明（早稲田大学）
- C-6 保育園幼児の習い事の実施状況と生活習慣 ―東京都世田谷区の保育園幼児の実態―  
○泉 秀生（東京都市大学）・前橋 明（早稲田大学）
- C-7 中国幼児の視力低下と余暇活動の関連  
○姜 碧瑩（早稲田大学大学院）・前橋 明（早稲田大学）
- C-8 伝承文化の継続 ずぐり ―青森県黒石市の事例―  
○谷 未夢起（元 東京成徳大学日本伝統文化学科）・谷 伸行（全日本独楽回しの会）

【D会場 202 教室】 座長：吉村真由美（早稲田大学人間総合研究センター） 進行：舒 浩璐（早稲田大学大学院）

- D-5 子どもの健全な成長のための外あそび推進活動報告  
―（3）デジタルデバイスの適度な利用と外あそびの重要性、地域に根付いた意識改革、新たなあそびの環境整備―  
○石井浩子（京都ノートルダム女子大学）・藤田倫子（ライフスポーツ財団）・若林仁子（つるまち海の風こども園）・塚本亮太（つるまち海の風こども園）・板口真吾（小平市立小平第十二小学校）・廣瀬 団（玉成保育専門学校）・野村卓哉（認定こども園文の里幼稚園）・前橋 明（早稲田大学）
- D-6 子どもの健全な成長のための外あそび推進活動報告―（4）外あそびをサポートする人材の養成・確保―  
○藤田倫子（ライフスポーツ財団）・若林仁子（つるまち海の風こども園）・石井浩子（京都ノートルダム女子大学）・塚本亮太（つるまち海の風こども園）・板口真吾（小平市立小平第十二小学校）・廣瀬 団（玉成保育専門学校）・野村卓哉（認定こども園文の里幼稚園）・前橋 明（早稲田大学）
- D-7 子どもの健全な成長のための外あそび推進活動報告―（5）包括的なガイドブックの作成と普及の必要性―  
○若林仁子（つるまち海の風こども園）・藤田倫子（ライフスポーツ財団）・石井浩子（京都ノートルダム女子大学）・塚本亮太（つるまち海の風こども園）・板口真吾（小平市立小平第十二小学校）・廣瀬 団（玉成保育専門学校）・野村卓哉（認定こども園文の里幼稚園）・前橋 明（早稲田大学）

15:20～15:40

【A会場 107 教室】 講話Ⅲ テーマ： 感覚あそびを入り口に 運動デザイン

佐取由子（株式会社ジャクエツ）・吉田 薫（株式会社ジャクエツ）

15:45～16:00

【A会場 107 教室】 閉会式「研究奨励賞-ポスター発表部門-」表彰を含む

## 研究（口頭）発表へのお願いとお知らせ

### 1. 口頭発表者へのお知らせ

- (1) 未払い諸費用（年会費、参加費など）のある方は、学会大会終了後に口座振込により、支払手続き（全納）を済ませてください。
- (2) 配布資料や補足資料のある方は、演題番号（例：A-1）、演題、演者氏名（筆頭）を記載した資料を40部ご用意の上、発表予定の教室入口の机に置いてください。
- (3) 発表時間は1演題につき15分です（13分経過時に1回のベル、15分経過時に2回のベル）。その後、5分間の質疑応答を行い、20分経過時に3回のベルで終了です。
- (4) 発表に使用できる教材については、PC（Windows、power point）となっています。

### 2. 座長へのお願いとお知らせ

- (1) 受付は、開始30分前までに済ませてください。
- (2) 時間（発表時間、質疑応答時間）を厳守して、進行するようにお願いします。
- (3) 各発表後、速やかに質疑応答に入り、発表ごとに完結してください。

### 3. 質問者へのお願い

- (1) 挙手をし、座長の指示を待って所属と氏名を告げ、質問をしてください。
- (2) 質問は、演者、座長、会場の聴講者に努めてわかりやすいように発言してください。

## 研究（ポスター）発表へのお願いとお知らせ

### 1. ポスター研究発表者へのお知らせ

- (1) 未払い諸費用（年会費、参加費など）のある方は、学会大会終了後に口座振込により、支払手続き（全納）を済ませてください。
- (2) ポスターは、11月13日（日）の8:45までに掲示を完了してください。前日の12日（土）から掲示が可能ですが、管理者不在のため責任は負いかねます。
- (3) 掲示するボードは、演題番号の貼付により指定します。
- (4) ポスターサイズに指定はありませんが、A0サイズ（841 × 1189mm）の範囲内で自由に掲示してください。
- (5) 掲示に使用する用具は、会場にて用意します。
- (6) 発表と質疑応答は、9:00～9:40までです。時間内は、ポスターの前で待機をお願いします。ポスター発表終了は、14:00までに掲示物の撤去をお願いします。

### 2. 研究奨励賞—ポスター発表部門—について

- (1) 学会賞研究奨励賞に「ポスター発表部門」が設けられています。同日開催される閉会式において、優秀ポスターへの表彰（会長賞と理事長賞）を行います。
- (2) 「研究奨励賞—ポスター発表部門—」選考の該当資格は、筆頭著者が学生（大学院生、大学生、短期大学生、専門学校生など）であることとなっています。

## 参加申込について

参加申込は、日本レジャー・レクリエーション学会第52回学会大会ホームページ内の「参加・発表申込」ページ ([https://52waseda.jslrs.jp/wt2022/?page\\_id=23](https://52waseda.jslrs.jp/wt2022/?page_id=23)) にてお願いします。

筆頭発表者(申込者)が非会員である場合は、同時に学会への入会の手続きを行ってください。

加えて、連名者(共同研究者)も、学会大会への参加申し込みおよび、大会参加費の納入が必要ですので、筆頭発表者(申込者)から周知をお願いいたします。

なお、連名者(共同研究者)が会員である場合は、今年度までの年会費がすべて納入済みである必要があるため、未納の年会費納入手続き完了をお願いいたします。

## 大会参加費

正会員・非会員：¥4,000

学生会員(学部生・修士課程)：無料(但し、当日に学生証の提示がない場合¥2,000)

◎参加費を10月31日(月)までに下記に振り込んでください。

◎振り込み先：ゆうちょ銀行

店名：〇三八(読み ゼロサンハチ)

店番：038

預金種目：普通

口座番号：9483608

口座名義：日本レジャー・レクリエーション学会(代表 泉 秀生)

## 問い合わせ先

〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15

早稲田大学 人間科学学術院 前橋 明 研究室内

責任者：前橋 明(早稲田大学 人間科学学術院 教授)

日本レジャー・レクリエーション学会 第52回学会大会実行委員会

E-mail 52waseda@jslrs.jp